



「bright girl」 佐直和春 (有)佐直写真館 (山形)

#### ■選評

若く可愛らしい女性がまるでそこにいるかのような、動いた時の風さえ感じるような質感のあるポートレートです。「女性をどう撮ると魅力的に見えるのか」を熟知し、ポージングや動かし方、ライティング、構図などに卓越した技術力が注ぎ込まれていることがわかります。ローアングルから人物を動かしながらの撮影も斬新で、空色のグラデーションの背景は女性の清々しさにもリンクし、低いカメラアングルだからこそ「空が見える」というイメージにもつながり、この画面の雰囲気をより一つにまとめる効果となっています。清らかな絵柄の中にカラフルなセーターが鮮やかにマッチし、流行中のスパンコール付きジーンズが“2024年”という時をも表す秀作です。

#### ■喜びの声

このたびは栄えある銀賞をいただき、誠にありがとうございます。  
常に目標にしている富士フィルム営業写真コンテストでの上位入賞！そして帝国ホテルに行けることは心からうれしく思っています！  
また、お客様をはじめたくさんの方から祝福の声をいただき感謝の気持ちでいっぱいです。  
この写真は振袖の撮影でご来店いただいたお客様で、ご来店時の私服姿が彼女の持つ明るい雰囲気と20歳代のファッション感覚が本人にとっても似合っていたので、私服でも撮影してみませんか、とお願いをして撮影させていただいた1枚です。  
お客様を撮影する上で常に意識をしている、雰囲気を表現すること、シンプルな構図、人を演出する光、素直な色を表現できたと思います。  
これからも新しい表現に挑戦しつつ、お客様の持っている雰囲気を大切に、世代

を超えて見てもらえる写真を撮っているよう勉強していきたいと思っています。  
最後に、私にとって師匠・諸先輩・全国の写真仲間の影響はとて大きなもので感謝の気持ちでいっぱいです。  
私をここまで導いてくれた師匠である瀬尾太一先生、いつも最高のプリントをしてくださるアオバさん、そのほか多くの皆様に心より感謝いたします。  
ありがとうございました。  
(制作ラボ：(株)アオバカラー)





## 「繋ぐ」 川又康徳 (株)小貫写真館 パセオヌエボ水戸店 (茨城)

### ■選評

10名もの人物を1枚の画面にまとめ切った、優れた集合写真です。全員が柔らかな表情でありつつも、笑顔全開の人やクールな微笑みの人もいて、それぞれの個性も表すカメラマンの絵作り力と、それを実現したコミュニケーション力の高さも見えてとれます。一人ひとりの顔の高さも微妙に変えながら、バランスの良い構図となっています。さらに、カラーハーモニーが素晴らしく、人物たちの服の色である緑、黒、グレーを全体に上手く散らばして配し、画面の色調を整えています。バックが明るい和外形線がうるさく見えてしまいがちですが、白バックに光がいかないようなバックライト使いによって、一人ひとりの顔に目がいくライティング技術も光る作品です。

### ■喜びの声

このたびは栄誉ある富士フィルム営業写真コンテストで銀賞に選出いただき、ありがとうございます。まずは、小貫写真館を選んでくれているお客様に感謝します。そして、代表をはじめ撮影する環境を整えてくださるスタッフの皆様、日々支えてくれている家族に感謝の想いです。

写真「繋ぐ」はお客様の5年後の約束を繋ぐことや、友人同士の繋がり、そしてこのコンテストに繋がるようにと熱を込めて撮影させていただいた写真です。モデルさんたちは5年前の金賞をいただいたモデルさんたちで、私にとっては女神さま。女神さまのパワーのおかげで入賞できていると感じています。もう感謝しかありません。モデルのお客様からの「5年後にまた撮影に来ますのでまた賞を取ってください」その言葉を目標にしっかりと準備してきた結果良い報告をいただき、とてもうれしいです。撮影中はグリーンの配色と一人ひとりの配置、お客様のパワーに負け

ないよう意識しながら、とにかく「楽しい時間」を作ろうと撮影していました。さすが幼なじみだけあり雰囲気作りが上手、素敵な笑顔でカメラを見てくれたこと、人生の節目に再度来館いただき撮影してくれたこと、集まってくれたことに最大限の感謝を込めます。まだまだ未熟ではありますが、今後もお客様にご満足いただける撮影を目指して精進してまいります。ありがとうございました。

(制作ラボ: (株)プロカラーラボ イーストラボ)





## 「孫パワー」 松村賢浩 まつむらフォトスタジオ（神奈川）

### ■選評

おばあちゃんとお孫さんの弾ける笑顔が見る者の心にも響く、楽しさあふれる1枚です。ご年配の方は撮影時に緊張して、すんなり笑顔になってくれないことも多いのですが、お孫さんと一緒に絵作りによって、おばあちゃんの表情も引き出されています。シンプルなライティングですが、柔らかな光の中に立体感もしっかり出ていて技術の高さがわかります。こういう絵柄では、おばあちゃんがお孫さんに寄っていく動きになりがちですが、お孫さんが自由に動きやすい低い椅子をチョイスし、お孫さんから寄り添っていく動きを捉えることに成功しています。顔の修整についても、この人物の良さを生かすように、修整し過ぎていないところに上手さを感じます。

### ■喜びの声

このたびは、歴史ある富士フィルム営業写真コンテストにおいて、銀賞をいただいたこと大変光栄に思っております。

まずは、いつも当館をご利用いただいている全のお客様に感謝の気持ちでいっぱいです。今回、受賞させていただきました作品は、古希のお祝いにお孫さんと記念に撮りたい！とご希望いただきました。どのようにお客様のうれしいお気持ちを表現しようかと考えました。おひさまは普段から撮影させていただいている幼稚園の園児さんでもあり、毎年、家族写真を撮影しに遊びに来てくださっているの、いつも元気な2人をそのまま出していこうと思いました。

そのおひさまたちの元気いっぱいパワーの中でも、落ち着いた雰囲気を出すために古希をお祝した紫の衣裳に合わせ、紫背景の左側にバックライトを少し当てました。おひさまのお洋服にも紫が入っているので全体的にまとめることができました！

私自身としては、お兄ちゃんの手がポイントになったと感じております。何よりも3人のうれしい・楽しい・喜びの気持ちから湧き出る笑顔が写すことができ、シャッターを切った時、私と被写体3人の気持ちが一つになった瞬間だと感じました。最高の一枚が撮れた自信作でした。受賞の結果が出た瞬間に驚きと喜びのあまりに飛び跳ねてガッツポーズをした興奮が今でも忘れられません！

これも日頃からサポートしてくれている妻や家族・スタッフのおかげです。

そして、たくさんの刺激をもらっている全国の写真業界の諸先輩方や仲間たち。

一枚の大切さを教えてくださる大井大さんご夫妻。そして、ご指導いただいている福森先生をはじめ塾生、皆さんのおかげです。

本日に平日頃、さまざまな方に支えられていることに、感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも、【大切な一瞬を、一生の思い出に】残せるよう、私自身がお客様と一体となり楽しみながらシャッターを切っていきたいと思っております。

そのためにも、しっかり日々精進してまいります！と思っております。

このたびは、本当にありがとうございました。

(制作ラボ：富士フィルムイメージングシステムズ株)





## 「753の日に」 湯本一生 ユモトカラースタジオ（徳島）

### ■選評

「天使の笑顔」といえるほど可愛い七五三の写真です。斜めに差し込んだ光が素晴らしい奥行き感を出しており、「背景からどれくらい離れたらどう構図に収まるか、時間帯はいつがベストか」をしっかりと計算した上で、顔に良い光がくるところに人物を配置し、イメージ通りの絵を撮るために長いレンズを選択したことも功を奏しています。構図も秀逸で、フレームを付けたトリミングによってさらに奥行きを感じさせ、大きな神社の一角だという背景も見る者に伝わるレイアウトになっています。この少女のちょっとした動きとナチュラルな表情に、みんなを笑顔にする可愛らしさがあふれ出ています。とても上手く子供の笑顔を引き出した、凄腕の作品です。

### ■喜びの声

このたびは荣誉ある富士フィルム営業写真コンテストの銀賞をいただき、誠にありがとうございます。私にとって毎年目標にしている富士フィルム営業写真コンテストは、全国の写真館の素晴らしい写真を見一度に見て勉強ができる大切な場所となっております。そのような素晴らしいコンテストで上位入賞ができたことは私の励みでありまた自信にもなります。今回の作品はお宮参りからお食い初め、ハーフバースデー、一歳のお誕生日と節目節目にご来店いただいているお客様で、お子様も私たちに緊張することもなくスタジオで前撮りをしてその後神社でロケーション撮影をさせていただきました。優しい笑顔のお嬢様なので、彼女らしさが撮れたらいいなと思い、特別なお声かけも減らしお母様との会話の中で自然体の彼女が撮れたらと思いシャッターを切りました。さてこの賞は私一人の力でいただけたものではなく、20年前にこの営業写真の業界でやってみないかとお誘いいただき、写真の技術をはじめ経営方針など全てにおいてご指導くだ

さったワントゥワンの小林会長、また風雲の会の柴田先生、故丸山先生、会員の方々、そしていつも美しくプリントを焼いてくださる（株）プロカラーラボ様の皆様のおかげです。このコンテストで受賞することにより私どもユモトカラースタジオは当スタジオを愛し、ご来店くださるお客様に少しでも恩返しができるようにこれからも頑張っていきたいと思っております。本当にありがとうございました  
(制作ラボ：(株)プロカラーラボ)





## 「仲間」 仲嶺真弥 (有)日光写真館 (沖縄)

### ■選評

野球チームの写真ですが、5名それぞれにピッチャー、キャッチャー、バッター、ジャンピングキャッチ、スライディングといったポーズをつけ、ストーリー性と躍動感、目新しさのある集合写真に仕上がっています。このような撮影では全員の笑顔が揃わないことも多く、疲れた表情の人も出てきますが、このカメラマンは「どのタイミングでどう声をかければ、みんなが笑顔になるか」を把握しており、全員のテンションが上がったまま撮影を進める、高い誘導力を発揮しています。横から入れたバックライトによって周りが暗くなるため、動きが違う人物ばかりでもバラバラに見えず、画面を引き締める効果と奥行き感が効いたライティングも印象的な作品です。

### ■喜びの声

このたびは、栄えある銀賞をいただき誠にありがとうございました。私自身2017年以来2度目の銀賞受賞で、まさかまた受賞できるとは夢にも思いませんでした。これもいつも私を支えてくれている家族やスタッフ、写真を指導してくださっている先生や切磋琢磨して刺激をもらっている全国の仲間の皆様、いつも綺麗なプリントをしてくださるプロラボ様のお陰であると心から感謝しております。この写真は少年野球チームの卒団記念として撮らせていただいた写真で、一人ひとりの個性を大切に何よりも笑顔で元気のある子どもたちの良さを最大限発揮できるように心がけました。幸いこのメンバーは皆とても明るくて素直な子どもたちでしたのでスムーズに思い通りの撮影ができました。この写真の受賞は本当に子どもたちの笑顔に尽きると思います。私自身が元気

をもらいました！心より感謝申し上げます。またこの5人で成人式の日撮れたらいいね！といううれしいお言葉もいただきました。今からとても楽しみにしております。これからも子どもたちの成長や歴史を綴っていけるカメラマンでありたいと願い、改めてこの仕事の素晴らしさ、喜びと幸せをかみしめることができました。本当にありがとうございました。

(制作ラボ：(株)プロカラーラボ 九州ラボ)

